



『施設情報』

当院はAMG内でも“透析に特化した病院”とユニークな一面を持っています。2022年度から透析シャントセンターを設置し、院内外から患者様を受け入れております。透析患者様にとっては命綱ともいえるシャントの健康管理のため、シャントエコーはいつでも実施できるよう専用エコーも設置し、穿刺時の負担軽減やトラブルの早期発見に役立てています。

また地域医療や予防医学にも力を入れ、昨年度人間ドッグを1フロアで行えるよう設備、内容とも健診領域の充実と拡充を図って来ました。今年は多くの方に受診していただけるよう、地域の健康祭りに参加するなど病院一丸となってアピールする企画を立てております。

蓮田一心会病院では、医の心を重んじ信頼される医療を提供する、という理念のもと患者様一人一人の求めるものにあった、きめの細かい医療の提供を心掛けています。

【施設基準】

- ・障害者施設等入院基本料(10対1)【夜間看護体制加算・看護補助加算】
- ・地域包括ケア入院医療管理料2【看護職員配置加算】
- ・医療安全対策加算2【医療安全対策地域連携加算2】
- ・感染対策向上加算3【連携強化加算】【サーベイランス強化加算】・感染防止対策加算2
- ・検体管理加算(Ⅰ)、(Ⅱ) ・輸血管管理料(Ⅱ) ・輸血適正使用加算 など

検査科は本年度1名の新人を迎え、20～50代の8名の若さ溢れる笑顔が絶えない検査室です。検体検査は、生化学・血液・一般・輸血を1つの部屋で、生理検査は、複数の部屋で心電図・血圧脈波・肺機能検査・聴力検査・各種超音波検査を行っています。また、昨年度は認定超音波検査士を健診領域1名、消化器領域1名受験し見事合格を果たしました。

勤務時間は、診療日(透析日含む)の日勤以外に、早番・残番の3つの勤務時間帯、夜間・日曜日はオンコール体制をしております。小規模施設のため、検査科職員全員が院内で行うすべての検査ができることを目標として、日々励んでいます。

2024年度4月1日現在の職員数 : 常勤8名

勤務体制 : 日勤8:00～18:30(うち8h勤務)、オンコール体制18:30～翌8:00

『取り組み内容』

1. 今年度の検査科の取り組みのうち、一部を紹介します。
 - ・超音波技術者の育成…元超音波サーベイヤーの認定技師を中心に、次世代の超音波技術者の育成、認定検査士の取得に取り組めます。
 - ・健診業務の拡充…新たな検査の導入に向けた教育や設備の充実を図ります。
 - ・人材育成…科内研修や超音波症例カンファレンスなどの定期開催を時間内に組み込み、無理なく教育できる環境を整えていきます。
 - ・学会発表…全国学会発表を予定。次年度以降の学会発表に向けた検討を行っています。
2. 正確な検査結果を提供するため、精度管理に努めています。
 - ・日本臨床衛生検査技師会、日本医師会、埼玉県医師会の精度管理調査…正解率は全て95%以上
 - ・日本臨床検査技師会 精度保障認証取得(2024年度更新)
3. 各種資格取得に励んでいます。

<ul style="list-style-type: none"> ・認定超音波検査士: 3名 ・2級臨床検査士: 1名 (循環生理学) ・埼玉県糖尿病相談員: 1名 	<ul style="list-style-type: none"> ・構成4学会認定血管診療技師: 1名 ・第2種ME技術実力検定試験合格: 1名 ・埼玉県肝炎医療コーディネーター: 2名
---	--